

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	大阪府・太子町	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	太子町文化遺産総合活性化事業計画	【計画の改善時期】 平成 33 年度	
4 実施計画期間	平成 31 年度 ～ 平成 35 年度 5年以内としてください。		
5 実施計画の概要			
<p>第5次太子町総合計画（平成31年度～平成35年度）を踏まえ、地域の伝統文化・文化遺産の次世代への継承・発展や地域の活性化を推進するため、以下の取組を実施する。また、計画期間中は事業を通じて行政と民間団体や伝統文化保存団体による連携体制の確立を目指す。</p> <p>【科長神社例大祭の保存伝承と地域活性化事業】</p> <p>(1) 科長神社祭礼に使用する山車（地車）修理事業</p> <p>(2) 科長神社祭礼を通じた地域の文化遺産普及啓発事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・永田地車復元修復記録作成事業 地車修理作業の記録冊子を作成し町内外へ普及する。 ・科長神社例大祭後継者育成事業 地車の講習会や体験会実施して祭礼を後世へ伝承する後継者を育成し住民交流や地域活性化を推進する。 			
6 実施体制			
<p>本事業については、太子町教育委員会が全体計画の企画、調整、事業の指導・助言を行う。 担当課：太子町教育委員会事務局 生涯学習課</p> <p>事業実施については、次の団体が実施。 八社連合（会長 上田周治） 構成団体 （永田町愛好会、西町地車保存会、東條地車保存会、後屋町地車保存会、大道だんじり愛好会）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 千円	平成31年度申請額： 7,361 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>本計画の事業実施により、地域の伝統文化に対する関心や意識の向上、地域の文化遺産の保存と次世代への確実な継承と共に、地域の活性化が期待できる。さらに学校教育において体験を伴う学習材料としての活用や、太子町観光ボランティアガイド「太子・街人の会」の活動や観光資源への活用も期待できる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：	無し		
事業概要：	無し		
事業概要：	無し		
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
無し			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	太子町教育委員会事務局 生涯学習課		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	地域の文化資源を活用した集客・交流					
評価指標区分 1 :	地域の祭礼行事等への入込客数					(具体的な指標は次のとおり)
具体的な指標 1 :	科長神社例大祭の入込客数			関連事業:	地車講習会・体験会	
目標値 1 :	【現状値】 平成 30 年度 2,500 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 35 年度 2,700 (単位)					
設定根拠 1 :						
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度	
2,500 (単位)	2,600 (単位)	2,700 (単位)	2,700 (単位)	2,700 (単位)	2,700 (単位)	
0%	50%	100%	100%	100%	100%	

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	永田地車復元修復事業					実施団体：	八社連合				
事業区分：	用具等整備					事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 35 年度				
事業概要：	地域の伝統文化・文化遺産の次世代への継承・発展や地域の活性化を推進するため、経年劣化の進んでいる科長神社祭礼に使用する山車（地車）の修理行い、施工状況を保存会や町内観光ボランティアなどまちづくりの担い手を対象に公開し活用を図る。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	科長神社例大祭の入込客数										
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 2,500 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 2,700 (単位)										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
2,500 人	2,600 人	2,700 人	2,700 人	2,700 人	2,700 人						
0%	50%	100%	100%	100%	100%						
事業②：	永田地車復元修復記録作成事業					実施団体：	八社連合				
事業区分：	記録作成					事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 35 年度				
事業概要：	地域の文化遺産を後世に伝承するため記録冊子の製作を行い、祭礼の担い手やまちづくりの担い手への周知を図り、人材育成を推進する。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	科長神社例大祭の入込客数										
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 2,500 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 2,700 (単位)										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
2,500 (単位)	2,600 (単位)	2,700 (単位)	2,700 (単位)	2,700 (単位)	2,700 (単位)						
0%	50%	100%	100%	100%	100%						
事業③：	科長神社例大祭後継者育成事業					実施団体：	八社連合				
事業区分：	後継者養成					事業期間：	平成 31 年度 ~ 平成 35 年度				
事業概要：	地域の住民・子ども達を対象に、永田地区地車に関する講習会、お囃子や地車曳行の体験会を実施し、祭礼の担い手の育成を図る。講習会を通して、地車の歴史や地域の歴史を学ぶ機会が創出されるほか、体験会により地車への理解が深まり、地域の文化遺産の価値の普及を期待できる。さらに、世代間交流による住民同士の交流や、地域活性化の促進もめざす。										
評価指標区分：	・祭礼行事への参加住民数					(具体的な指標は次のとおり)					
具体的な指標：	講習会への参加住民数										
目標値：	【現状値】 平成 30 年度 5 (単位) ⇒ 【目標値】 平成 32 年度 20 (単位)										
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率										
平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	平成 35 年度						
5 (単位)	12 (単位)	20 (単位)	20 (単位)	20 (単位)	20 (単位)						
0%	47%	100%	100%	100%	100%						